# 調査結果の概要等

# 1 県内企業のサイバー犯罪・攻撃の発生実態

- 「発生なし」と回答した企業は74.9%
- 発生の内容はウイルス感染の割合が64.1% で最も高く、標的型メールと呼ばれる攻撃 の割合も28.2%と高くなっている。

## 2 情報セキュリティ対策体制の構築実態

- 100人以上規模では、92.5%の企業で、 専門部署を設けるなどの組織的な対策体制 が概ね構築
- 99人以下規模では、個人レベルの対応と なっている割合が高い。
- 体制構築を行っていない理由は、各規模 を通じて「対策のノウハウ、スキルがない」 との回答割合が高い。
- セキュリティポリシーの策定状況も規模別で 体制構築状況と同傾向が見られる。

【 情報セキュリティポリシーの策定状況 】

	99人以下	100人以上
策定している	22.3%	76.2%

## 3 情報セキュリティ教育の実施実態

- 99人以下規模は、社員に対する教養 実施割合が55.4%以下で低調
- 教養に対して
  - ・ 講演会、セミナー等
  - 補助金制度等の教示
  - 教材等の無償提供
  - ・ メール等による最新情報の提供 などの支援が求められている。

## 4 企業が抱える課題

- 99人以下規模で、「半数以上の社員が 情報セキュリティを意識している」 との回答割合が5割未満と低調
- 情報セキュリティ対策担当者の充足 状況については、「足りている」 及び「どちらかといえば足りている」 との回答割合が各規模を通じて<u>5割</u> 未満と低調

#### 5 企業が求める対策事項

- 対策上の必要事項として
  - ・ 情報セキュリティ意識向上
  - ・ 社員に対する教育
  - ・ 社内指導者の育成等が求められている。

## 【 平成28年度中発生したインシデントの内容 】

ウイルス感染 ■			64.1%
メール攻撃 🔳		28.2%	
情報漏洩 🔳	7.7%		
不正アクセス 🔳	7.7%		

#### 【対策体制の構築状況】

	99人以下	100人以上
専門部署がある	12.5%	42.5%
兼務の担当者を任命	28.7%	50.0%
組織的には行っていない	45.9%	6.3%
無回答・その他	12.8%	1.2%

#### 【体制構築をしていない主な理由】

	99人以下	100人以上
セキュリティ対策のノウハウ、スキルがない	41.7%	40.0%
必要性を感じない	31.6%	20.0%
人手が足りない	22.5%	40.0%
何から始めてよいかわからない	17.1%	0.0%
予算が確保できない	12.8%	0.0%

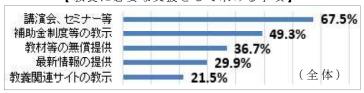
#### 【情報セキュリティポリシーを策定していない主な理由】

	99人以下	100人以上
ノウハウ、スキルがない	55.7%	100.0%
必要性を感じない	34.0%	0.0%
業務効率が低下する	2.6%	0.0%

#### 【情報セキュリティ教養の実施状況】

	9人以下	10人から 29人以下	30人から 99人以下	100人以上	全体
実施している	39.7%	38.5%	55.4%	85.0%	50.0%

#### 【教養に必要な支援として求める事項】



#### 【社内の情報セキュリティ意識状況】

	9人以下	10人から 29人以下	30人から 99人以下	100人以上	全体
半数以上の社員が意識している	44.0%	46.7%	49.5%	68.8%	49.8%

#### 【情報セキュリティ対策人材の充足状況】

	9人以下	10人から 29人以下	30人から 99人以下	100人以上	全体
足りている どちらかといえば足りている	36.4%	45.9%	38.6%	47.5%	41.1%

#### 【 情報セキュリティ対策上の必要事項 】

	9人以下	10人から 29人以下	30人から 99人以下	100人以上	全体
社内の情報セキュリティ意識向上	42.4%	58.2%	70.3%	87.5%	59.6%
社員に対する教育	21.2%	53.3%	58.4%	72.5%	45.5%
社内指導者の育成等	9.2%	23.8%	36.6%	40.0%	23.7%